

## 第4回 鳥取市市民自治推進委員会 議事概要

1 日 時 平成30年10月11日(木) 15:00～16:25

2 場 所 鳥取市役所本庁舎 4階第4会議室

### 3 出席者

(1) 委 員 中川委員長、下澤委員、佐々木委員、藤田委員、有田委員、池井委員、鈴木委員(順不同) 7名出席

(2) 鳥取市 (協働推進課) 福島課長、宮崎課長補佐、西尾係長、平野主事、清水主事、北村主事、細川主事

(3) 傍聴者 なし

### 4 議 事

(1) 審査事項  
市民活動表彰者の選考について

<鳥取市情報公開条例第7条第7項により非公開>

(2) 協議事項  
参画と協働のまちづくりフォーラムについて

(事務局)

【資料2】説明

(委員長)

地域組織のあり方検討が佐治・宮下地区で始まっており、地域の方、現場の方にも状況を認識していただきたいと思っている。会場の規模を考え、参加者はまちづくり協議会、地区公民館関係者とし、150名を超えない程度と考えている。

(委員)

鳥取市公民館連合会と鳥取市自治連合会はどう違うのか。

(事務局)

鳥取市公民館連合会は公民館の職員で構成されている組織で、その中に館長会、主任会、主事会があるが、いずれも公民館の職員で構成されている。鳥取市自治連合会は、地区会長、町内会長などで構成されている。公民館職員の連合体と町内会組織の連合体という違いがある。

(委員)

自治連合会の会長もこれには含まれているのか。鳥取市公民館連合会の役員がまちづくり協議会に多いのか。

(事務局)

地区によっては関係性を持っている方もおられるが、組織として入っているということにはなっていない。まちづくり協議会の中に包含されているといえそうかもしれない。

協働のまちづくりガイドラインは鳥取市自治連合会との関わりが大きく、公民館の活用の基本方針はまちづくり協議会と鳥取市公民館連合会との関わりが大きい。この2つの組織について併せて検討を開始したが、地区公民館を事務局としているまちづくり協議会のほうが市との関わりが大きいいため、まずはまちづくり協議会について検討を行っている。

まちづくり協議会会長に自治会の会長がなっている事例は半分くらいあり、一定の関わり合いはあるが、どちらかというともちづくり協議会を主に置いて、この度のフォーラムを進めさせていただきたいと考えている。

(委員)

地域組織という言葉は定着しているか。

(事務局)

十分に定着していないと思う。皆さんにわかりやすい形にさせていただく。

(委員)

フォーラムの案内は、ある程度内容を絞った具体的なものとすべきだと思う。参加者の一人は、まちづくり協議会の中で総務関係等具体的にまちづくりに関わっている方にしてはどうか。

(委員長)

地区やまちづくり協議会等の会長等中心となる方が対象になってくるだろう

か。

(事務局)

実務に精通している、自分の地域の組織・事業の多くを把握できている方、そのことに課題意識を持っている方等に参加いただいたほうがより効果があると思う。

(委員長)

参加者選定に際しては、各地区で声かけを工夫していただきたい。

(委員)

パネルディスカッションにて、会場とパネリストとの質疑応答の機会はあるか。

(委員長)

参加者に質問用紙を配布し、パネルディスカッションの前にパネリストへの質問事項を書いていただき回収する。それを踏まえて40分くらいパネリストの方に話をしてもらい、最後の15分は会場から意見を聞くのが良いかと思う。

(委員)

最後のアンケート内容はどのようなことを考えているか。

(事務局)

3つの大きなセクションそれぞれに関する感想を伺いながら、次の研修につながるように、具体的に地域でやりたいこと等を書いてもらうのが良いと思う。

(委員)

地域で課題だと考えていること、課題を解決するために取り組んでいることを把握して参加してもらうよう案内をする。そして聞いた内容を地域に持ち帰り、話しあってもらい。そして次回のフォロー研修につなげていくのが良い。

(委員)

案内に予備調査を入れて、書いてもらったらどうか。

(委員長)

来年度、モデル地区として取り組みたいところがあれば書いてもらう。今後は手上げ方式に変わっていくと思うのでその兆しができればと思う。

行政側に、どういうことをして欲しいか問う設問も入れようと思う。

(委員)

行政にして欲しいことは、財源と人材の確保である。これは行政でないとできない。まちづくり協議会を作ったら事務局職員が1名増員になるが、必ずしもまちづくり協議会の事務をできていない。職務を明確にしてもらえると働きやすくなるのではないか。

(委員長)

豊岡市の事例も話していただきながら、そうした関わり方について考えていきたい。

当日の司会進行を誰かやっていただけか。進行シナリオは事務局で準備させていただく。

立候補により藤田委員に決定。

(委員長)

豊岡市、佐治・宮下地区には出演依頼をしてある。鳥取市長がこられるということで、市長とのやりとりできる機会なため、良い場にできればと思う。

(委員)

できるだけデータ、根拠を示して講演していただきたい。また、成功例だけでなく失敗例も欲しい。

(委員)

豊岡市を紹介できるように、パンフレットなどがあれば良いと思う。

(委員長)

事務局からもお願いしてもらい、準備していただこうと思う。実行委員長あいさつでも豊岡市の紹介をさせてもらえたらと思う。

(委員)

まちづくり協議会設立とともに、40万円の補助金を交付し始めてから10

年が経過したが、地区によって活動が活発なところとそうでないところがある。豊岡市の場合はスタート時がどうだったのかというところから話していただきたい。

(委員長)

豊岡市で制度を開始してからどうだったか、上手にまとめて話してもらおうように事務局から伝えてもらおうと思う。初年度から事業が変わっていないところや、変遷があったところがあるので、実態を話してもらえるようにしたい。

(事務局)

市が説明する部分については、平成20年度以降の取り組みの経緯と、まちづくり協議会設立当時と現在の事業の比較や人口の推移がどうなっているか、地域と意見交換を行って出てきた課題とその解決に向けての可能性を踏まえて今具体的な話が進められている、といった話をしたいと思っている。

(委員長)

フォーラムのフォローとして、後日に研修を開き、グループワークをさせてもらうということで進めている。

### (3) その他

#### ①地域組織のあり方検討について

(事務局)

【参考資料】説明

(委員)

この資料の表は素晴らしい。誰が作ったのか。

(事務局)

モデル地区が作成し、市は作成の手伝いをした。

(委員)

フォーラム当日はパワーポイントを使うのか。

(事務局)

パネルディスカッション以外はパワーポイントを使う予定。レイアウトも工

夫する。

(委員長)

パネルディスカッションの質問のところだけパワーポイントで表示しても良い。

(委員)

現状認識を共有して進めていかないといけない。データを使って共有できれば良い。

## ②市民活動表彰の審査結果報告について

(委員長)

似たような団体があるのではないか、この活動が長くやられているということもあり最近中々推薦そのものがあがってこない、過去に受賞した団体が埋まってきた等の問題があり、今後の委員会で、表彰制度そのものをどうしたほうがいいのか、皆さんにお諮りする時間をいただけたらと思う。